

## 「変化」



森脇 友紀

本日は、我々新成人のためにこのような式典を開催していただき誠にありがとうございます。私たちにとつても、人生で一度しかない成人式。とても大切な思い出になるかと思えます。

いままで、たくさん体験と変化を通じて私たちは今ここにいます。これからは大人として、皆様方に恥じることのないよう歩んでいきたいものです。

いままで過ごしてきた人生の中で、私にとっての一番の変化は就職したことです。私は、高校卒業後すぐに就職しました。正直、これから自分が何をするのか全然分かっていませんでした。ふわふわした気持ちで、卒業し就職したような気がします。不安もありました。これから築いてい

く人間関係のことや、仕事の具体的な内容等全く知らないも同然だったからです。また、社会人になるということは、守ってくれる人がいなくなることで、と言われることが多かったので、自立しなければならぬんだということを強く思っていたからかもしれせん。

しかし、月並みですが同じ時期に友達と一緒に就職できたので、不安ばかりが多かったわけではありませんでした。高校生活の中で一緒に勉強を頑張ってきたので、2人とも受かったときは、とても嬉しく心強く思いました。

そして、仕事が始まってからは、本当に何もかも初めてで、戸惑うことばかりでした。一番苦労したのは、その職場でしか使わない言葉や略語です。ほとんど初めて聞く言葉ばかりで、会話が続きにくいことにやきもきしたことも少なくありません。先輩方が言うことを一つ一つ確かめながら聞かなければ、分からないことばかりで、先輩方からすればなかなか伝わらず迷惑をかけていたかと思いま

す。就職して、自分はいかに勉強できていなかったか痛感しました。また、学校での勉強が全てではないということも身をもって感じました。しかし、私にとって一日一日の日々が勉強になり、今まで知らなかった世界に頭をつつこんで、知識をつけていけることがとても楽しかったです。初めは頑張って一人で考えて行動しなければならぬのだと、緊張していたのですが、実際は皆さんが丁寧に教えてくれ日々勉強ができています。それはきつと、周りの方々が守ってくれ、そして恵まれているからなのだと思います。それでも、たまには失敗して落ち込むこともあります。つまり、つまづいてしまうことはだれにでもあることです。成長していくためには絶対必要なことでもあります。でも、そんなときはがむしゃらに前へ進むより、たまにはちよつと休んで振り返ることも必要なのかもしれません。前へ進むこととはとてもいいことだとは思いますが、自分がやってきたことを振り返ることで、道

が開けることもあるだろうし、無理ばかりではできないように思います。自分のペースで、落ち着いて物事を成し遂げ経験を積んでいきたいと思えます。

これから、私たちは様々な困難や、悦楽を体験していくでしょう。今の自分があるのも、いいことや悪いこと、楽しいこと、苦しいことが今まであったからこそだと思えます。そして、これから先私たちは、間違った判断をしてしまうことや、自分のポリシーに反することをしなければならぬこともあるかもしれません。人生は何があるか分かりません。しかし、自分の人生です。悔いのないように生きていきたいものです。

だからこそこれからは、一人の大人として努力を怠らず、責任を持ち、社会人として立派に成長していきたいと思えます。

